

車のスピード抑制および歩行者・自転車運転者の安全確保のため

町道井田本線にグリーンベルトを整備

町は、井田区・紀宝警察署などの関係機関と協議し、町道井田本線を通行する歩行者、および自転車運転者の安全確保と車の速度抑制のため、車線を1車線化して路側帯を拡幅、さらにグリーンベルトを整備しました。

グリーンベルトとは、ドライバーに歩行者や自転車が通行する場所であることの注意を促すもので、歩道と車道が区分されていない道路において、交通事故防止を目的に設置されます。

この道路は、小中高校生の通学路、および生活道路として利用が多い道路のため、白線の内側を走り、制限速度30kmを守った安全運転を心がけましょう。



1車線化し、路側帯が拡幅されました



整備された井田保育所付近の道路

▶詳しくは、役場基盤整備課（☎33-0357）までお問い合わせください。



冬の夜を彩る華やかな光の世界

「光の祭典 in 紀宝」を開催

光の祭典 in 紀宝実行委員会は、「光の祭典 in 紀宝」の点灯式を、12月1日（木）に紀宝町ふるさと資料館前の広場で開催します。

点灯期間は、右記のとおりです。山あいの暗闇に広がる幻想的な光の世界を作り出す紀宝町の冬の風物詩をぜひお楽しみください。

ご来場の際には、3密回避など感染症対策にご協力ください。

なお、今年度も、感染症拡大防止のため、イベント「キラフェス」は中止します。

◆イルミネーション点灯期間

【場所】ふるさと資料館前広場

【期間】12月1日（木）～令和5年1月5日（木）

【時間】午後6時から10時まで（ただし、12月31日（土）、1月1日（日）の2夜はオールナイト点灯）

▶詳しくは、光の祭典 in 紀宝実行委員会（事務局：役場企画調整課☎33-0334）までお問い合わせください。

Fire Report

ふじのくに紀宝町消防団

その22

3市町の連携も意識し

県消防協会紀南支会の訓練に参加

秋の全国火災予防週間を前に11月6日、県消防協会紀南支会主催の消防訓練が熊野市久生屋町の東紀州（紀南）広域防災拠点施設で行われました。

熊野市、御浜町・紀宝町の消防団員197人が参加し、礼式や小型ポンプ操法などの訓練に励みました。

同支会による訓練は、火災時に使用する器具の取り扱い技術の向上や、部隊行動の熟練などを目的に、年に2回行われていて、今回は今年2回

目の訓練でした。

開講式では橋本智英支会長（熊野市消防団長）が「これまで経験のない災害が全国各地で発生するなか、熊野市、御浜町、紀宝町の消防団員が一堂に会して訓練することとは、連携を進める上で大変意義深い」とあいさつされ、

続いて紀南地域活性化局の野村廉士局長が「自助、公助、共助の連携が大切。訓練や日ごろの活動が防災意識の向上につながる。地域共助の要となるよう、意識して訓練に取

り組んでほしい」とあいさつされました。

団員たちは熊野市消防本部の職員16人の指導のもと、初級・中級・上級の礼式訓練、小型ポンプ操法の4つのグループに分かれ、それぞれ号令のかけ方や整列、集合、服装点検などの訓練を行いました。

出初式でも披露する小型ポンプ操法は、ホースの延ばし方や筒先の結合など、1人ずつ細かい動きを繰り返し確認していました。



01



02



03



04

01. 礼式訓練の様子。02・03・04. 小型ポンプ操法訓練。

今更ニハクン★

団員紹介 No.18

池田 哲平 さん
(第4分団鶏殿班・37歳)



出初式のポンプ操法の披露が印象に残っています

◆お仕事は？

熊野市の紀州マツダで自動車の整備士をしています。

◆入団のきっかけは？

知人の紹介で入団しました。

◆趣味は？

家庭菜園にハマっていて、野菜のほかに、マンゴーやライチ、シャインマスカットなどの果樹を植えています。順調に育っているので収穫が楽しみです。バレーボールと釣りも好きです。

◆みなさんに一言

深夜や早朝などの急な出勤要請にも、なるべく対応できるように心がけています。若い団員が少ないので、たくさん入団してもらって、一緒に地域防災の手助けをしてほしいと思います。